

うつのみや花火大会

清原地区自治会連合会 会長 古澤 勝司

2003年を最後に中止していたうつのみや花火大会を「子供たちに夢と希望と感動を与えたい」という想いで、2007年に市民有志のボランティア運営にて復活しました。市民でつくる市民のための花火大会は大変珍しいそうです。

コロナ禍での情勢を鑑み、サプライズ花火の打ち上げや観覧数制限など安心安全な花火大会の運営を心掛け、実施に向けて励まれてきたことと思います。

この花火大会は、過去16年間「復活」「夢」「挑戦」「愛」「粋」「真心」「キセキ」「感謝」「思ひ出」「笑顔」「幸せ」「希望」「絆」「渾身」「想い」「元気」と受け継がれてきた想いがあります。2023年のテーマは「未来」でした。これからも子供たちのために地域のためにその想いを込めてうつのみや花火大会の運営を続けてほしいと希望しております。



花火

《清原地区防災会》ってなに？

清原地区防災会 事務局長 阿久津 秀人

始めに、「防災って何？」についてお話しします。今、世界各地で異常な気象状況になっていて、火山の噴火や40度を超える気温、そして大雨による土砂災害や地震などが発生し、いつどこで起こっても不思議ではない状況です。

このような時に、どうしたら自分や家族の安全を守れるか？その考え方や方法、そしてその準備をすることが私達のできる防災です。今から20年前、日本各地で災害が多く発生するようになり、全国的に各自治体が防災計画を策定しました。災害が発生したらどこに避難したらよいのか？「水・食料」はどうしたらよいのか？など、被害を受けた時の対応や被害を最小限にするための考え方などを地区ごとにまとめ、活動する組織ができました。それが自主防災会です。宇都宮市には現39の地区ごとに防災会があり、清原地区防災会もその一つです。清原地区では、年に一度、地域を挙げての防災訓練を行っており、今年度は令和5年9月30日に避難所開設訓練等を実施しました。



避難所開設訓練



エアーマット作成（空気入れ）

「どんど焼き」を開催して（板戸町）

板戸町公民館と清原北小KASAとの共催事業「どんど焼き」を、令和6年1月14日（日）午後4時から板戸町有志の知恵と労力を結集して、昨年度に続き今年度も開催いたしました。

「どんど焼き」には、地域住民や北小児童・保護者など100余名が参加して、ミズキに刺した藪玉や串に刺したマシュマロを炎にかざして、平穏無事・無病息災・五穀豊穡を願いつつ食しました。



どんど焼き



燃えさかる炎

ワシントン里帰り桜植樹祭 開催

令和5年11月2日、清原工業団地3号緑地にて、ワシントン里帰り桜植樹祭清原実行委員会と宇都宮市により、日米友好の象徴であるワシントン里帰り桜の植樹祭が行われました。晴天の下、一般社団法人へいわ・しながわアクションセンター理事長の徳永淳様より、ワシントン里帰り桜の苗木が贈呈され、記念植樹が行われました。植樹後には、地元清原保育園の年長・年中児の皆様より合唱の披露、またコーラスグループ「ロス・プリモス」の元メンバーでもあります徳永様より歌の披露、「五家英子とみんなで楽しくおどろう会宇都宮支部」の皆様より歌と踊りの披露もあり、にぎやかに楽しく、ワシントン里帰り桜の植樹を祝いました。



ワシントン里帰り桜植樹



集合写真

～ きよきた船頭まつり ～

令和5年11月5日（日）午前9時30分より、清原北小学校と板戸町の共催事業である第18回「きよきた船頭まつり」を4年ぶりに開催いたしました。



《北小船頭グループによる河岸鍋》

地域が作っていた「河岸鍋」を保護者が引継いでくれました。第1作と思えない程、美味でした。来場者におふるまいの1,000食の鍋は、早々に完食となりました。～伝統が引継がれました～



《パターゴルフ》



《ストラックアウト》

将来の北小児童たちも、いっぱいゲームに参加してくれました。久しぶりの開催で戸惑うことも大きく大変な部分もありましたが、それ以上に得たものが大きかった祭りでした。今年度はアトラクション中心でしたが、次年度は「食」の部分を増やしていけたらいいなと思います。

第40回清原地区文化祭・農業祭開催

2023年11月5日(日)4年ぶりに「第40回清原地区文化祭」を実施しました。コロナ禍の3年間において、実行委員会の方々の顔ぶれもいくぶん変わり、不安な出発でありましたが、無事盛況のうちに終了することができました。これも、清原地区各団体の皆様のご協力の賜物と心よりお礼申し上げます。「清原文化と夢を乗せ LRT発進」のスローガンのとおり、文化祭会場・農業祭会場・ライトライントランジットセンター・清原体育館とを、スタンプラリーで結び、地域の特性を十分に発揮できたイベントになったと思います。なお、イベント後の検討会でいただきました、様々なご提案を今後の改善の参考とし、ますます充実したものとしていきたいと考えております。今後ともよろしくお願いいたします。清原地区文化祭実行委員会 委員長 阿久津 秀夫

11月5日(日)「第40回清原地区農業祭」を開催しました。コロナ禍においては、ドライブスルー方式やその年にできることを導入し、農業祭として清原地区の農産物の販売を中心にやってまいりました。本年度は4年ぶりに規制もなく、場所を中央公園に展開し、各直売所の皆様にもご協力をいただき、農産物の魅力を伝える祭典となる予定でした。が、昨年の夏は大変暑く、作物の育成に支障をきたし、肝心の農産物が集まらない事態となりました。何とか1店舗の出店をいただきましてたくさんの農産物を集めていただきました。ライトライン効果もあり、盛大に開催できました。ご協力いただいた皆様に、感謝申し上げます。ありがとうございました。清原地区農業祭実行委員会 委員長 刈部 明彦



ロビー展示

ワークショップ

野菜の販売

スタンプラリー

鬼怒の船頭鍋

アユの塩焼き

屋内ステージ

屋外ステージ

展示

地域まちづくり人材養成講座が開催

清原地域振興協議会主要事業の1つである「地域まちづくり人材養成講座」を、清原生涯学習センター「清原の魅力を発信しよう講座」とともに3回開催しました。第1回は、歴史をいかしたまちづくりについて、作新学院大学西田教授の講話を聞きました。第2回は、清原中学校2年生宮っこチャレンジの生徒と一緒に、同慶寺、市指定史跡浅間山古墳、飛山城史跡公園の地区内の館外学習を行いました。第3回は、SNSに長けている作新学院大学学生が講師となり、アプリのインストール方法、発信方法を学び、最後には清原の魅力(写真とコメント)を発信しました。今後も、清原の良いところ、魅力を感じるところを発信して観光振興に繋げていきたいと思いをしました。



清原の魅力講話

館外学習

SNS講習

第37回宇都宮マラソン大会開催

宇都宮マラソン清原協力会 会長 岡本 芳明
11月19日(日)に開催された宇都宮マラソン大会は、早朝から関係者の皆さんと多くの参加者の皆様のご協力により、晴れやかにスタートしました。開会式に続き、名誉スターの合図により、9:15「子どもと親のペア」のランナーの皆様が元気に走りだしました。ゲストに、人気お笑いタレント栃木県出身「U字工事」をお招きし、観客席も大いに盛り上がりました。宇都宮マラソン清原地区協力会では、例年のとおり、参加者約4,300名に清原の郷土料理「鬼怒の船頭鍋」を振る舞い、美味しく召し上がって頂きました。参加ランナー全員が14:00に完走し、宇都宮マラソン大会は盛会のうちに無事終了となりました。ランナーの皆様、スタッフの皆様、お疲れ様でした！



鬼怒の船頭鍋によるおもてなし

令和6年清原地区新春賀詞交歓会 開催

清原地域振興協議会、清原地区自治会連合会、清原地区自治公民館連絡協議会の3団体主催による、清原地区新春賀詞交歓会が1月16日(火)清原台イベントホールに於いて開催されました。開会に先立ち、令和6年1月1日の富山県能登半島の巨大地震で犠牲になられた方々に謹んで哀悼の意を表し、黙祷を捧げました。コロナ禍を経て4年ぶりとなりましたが、ご来賓に、福田富一栃木県知事、佐藤栄一宇都宮市長、高橋克法参議院議員、福田久美子市議会議員、諏訪利夫元宇都宮市議会議員のご臨席を賜り、地区自治会長、地区自治公民館長はじめ、各地域団体、学校、福祉施設、企業、工場等の皆様98名のご出席をいただき、盛会に開催しました。ライトラインの走るまちとして、さらに住み良いまちづくりにむけての課題など、参加者間で快活かつ和やかな懇親が行われ、散会となりました。来年もまた皆で集えますことを楽しみにしております。



福田県知事あいさつ 佐藤市長あいさつ



歓談風景

清原地区の方が受賞されました!



ずいほうたんこうしょう
瑞寶単光章 令和4年11月3日
受賞者 渡邊 伸一 (道場宿町)



らんじゅほうしょう
藍綬褒章 令和5年4月29日
受賞者 宇都宮市消防団副団長
直井 英二 (竹下町)

おめでとうございます。

令和6年二十歳を祝う成人のつどいが開催

令和6年宇都宮市二十歳を祝う成人のつどいが、1月7日(日) ライトライン発着点であるJR宇都宮駅東口のライトキューブ宇都宮で開催されました。清原中学校区会場では、201人の新成人が式典に参列しました。

新成人代表として「誓いのことば」を述べた2人は、今まで支えてくれた家族や親族、先生方、見守ってくださった地域の方々への感謝の気持ちとともに、大人としての覚悟・決意を心に刻み、これからの人生を歩んでいくことを語りました。

また、式典終了後は、ライトラインを背景に友人と写真を撮る姿もありました。ますます大きく羽ばたいて欲しいと願っております。



誓いのことば



激励のことば
(佐藤栄一宇都宮市長)



古澤勝司実施委員長
あいさつ

清原地区の今後の主な行事

詳細については、回覧等で確認してください。

行事予定	日時	場所
JBCF宇都宮清原クリテリウム	3月24日(日)	清原工業団地特設コース
清原さくらまつり	3月30日(土)~ 4月7日(日)	清原工業団地3号緑地
清原地区自治会連合会総会	4月16日(火) 予定	清原地区市民センターホール
清原地区自治公民館連絡協議会総会	4月17日(水) 予定	清原地区市民センターホール
清原地域振興協議会総会	5月30日(木) 予定	清原地区市民センターホール

編集後記

令和5年よりコロナ禍も収まり、一般の行事が戻ってきたことを受けて、今年度は清振協また各団体のほぼすべてのイベントが開催されました。「情報きよはら」についても、大変ボリュームのある内容となりました。裏表紙記載のQRコードからでもお読みいただけます。どうぞお楽しみください!

※この情報誌はすべて音声訳されております。(清原アクセス)
※本紙及びまちづくりについてのご意見等を下記あてにお寄せください。 きよはらQR



清原地域振興協議会

(事務局：清原地区市民センター内 TEL667-5696)
(E-mail：tp_kyitik@sea.ucatv.ne.jp)

発行責任者 会長 岡本 芳明
編集 情報きよはら編集委員会
印刷 株式会社 松井ピ・テ・オ・印刷